



JASDAQ

平成20年5月20日

各 位

会 社 名 東 北 化 学 薬 品 株 式 会 社

代 表 者 の 役 職 氏 名 代 表 取 締 役 社 長 東 康 夫

(JASDAQ コード番号7446)

問 い 合 わ せ 先 常 務 取 締 役 管 理 グ ル ー プ 長
工 藤 幸 弘

電 話 番 号 0 1 7 2 - 3 3 - 8 1 3 1 (代 表)

平成20年9月期中間の業績予想との差異及び特別損失に関するお知らせ

平成19年11月22日に公表いたしました平成20年9月期（平成19年10月1日～平成20年9月30日）の中間業績予想を下記のとおり差異及び特別損失が生じたのでお知らせいたします。

1. 特別損失の発生

平成16年3月に納入しました医療情報システムに不具合が生じることに対して納入先と打ち合わせの上、改善・対応に努めてまいりました。その後、システムに対する履行違反と不完全履行に対する損害賠償請求に関する協議の提案を受けました。当社は、話し合いをした結果、早期の円満解決を図るため、損害賠償損失引当金繰入額60百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 業績予想の修正等

(1) 連結（平成19年10月1日～平成20年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	10,000	200	210	85
今回修正 (B)	10,209	187	199	48
増減額 (B-A)	209	△12	△10	△36
増減率	2.1%	△6.5%	△5.2%	△43.0%

(2) 単体（平成19年10月1日～平成20年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	9,800	190	200	80
今回修正 (B)	9,954	181	194	46
増減額 (B-A)	154	△8	△5	△33
増減率	1.6%	△4.3%	△2.7%	△42.2%

3. 修正理由

売上高につきましては、臨床検査試薬部門を中心として順調に増加いたしました。
営業利益、経常利益につきましては、厳しい価格競争のなか、積極的な営業活動いたしましたが、若干予定を下回りました。

また、当期純利益につきましては、販売した医療情報システムの賠償に対する引当金を計上いたしました。(60,000千円)その結果、当期純利益は大幅に減少いたしました。

4. 通期(平成19年10月1日～平成20年9月30日)につきましては、当初から下期で損害賠償金を予定しておりましたので当初の予定通りに推移する見込みであります。

5. ご参考：前期の実績(平成18年10月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期(18/10～19/3)	9,727	191	202	69
通期(18/10～19/9)	19,548	310	336	113

(2) 単体

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期(18/10～19/3)	9,623	186	199	72
通期(18/10～19/9)	19,257	309	339	118

以上